

あかぎの響 通信

No.34

発行：令和3年1月

発行者：

社会福祉法人あかぎの響

〒371-0115

前橋市富士見町小沢 117 番地 6

TEL 027-289-5328

ホームページ

<https://akaginohibiki.jp>



「新年の「挨拶」」



理事長 下田 健次

謹んで新春のお慶びを申し上げます。昨年、新型コロナウイルスの感染状況が悪化する中、問題が発生する度に会議を開き、コロナ禍の状況をふまえた対応を皆様にお願いと協力を求めて、大きな問題もなく年末を迎える事が出来ました。

法人全体事業も新型コロナウイルスの影響を受けつつ、利用者の毎日楽しく元気に過ごしている姿を見て平安な気持ちを感じている所です。

年明けは更に新型コロナウイルスが強力になり、都会では拡散して身近な足元まで迫っています。国、県、前橋市からの指示による基本対策の不要不急の外出を自粛し、三密を避ける行動を呼びかけています。

今後も新型コロナウイルス感染を法人内に取り込まない為に、感染防止策を徹底し、利用者さんが安心して利用できるよう、職員一丸となって努力して参りますので宜しくお願い致します。

法人研修会

「発達理解と支援」

anomira代表 北爪浩美 先生

令和2年8月8日(土)に作業療法士の北爪浩美先生を講師に迎え、「子どもの発達理解と支援」について研修を行いました。今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、新任職員を対象に日頃支援で困っていること、理解できない行動などを場面ごとに実例を用いてわかりやすくお話いただきました。今回の研修を日々の活動に活かし、「発達段階に合わせた知識に基づく支援」に取り組んでいきたいと思っております。



「障害者虐待防止研修」

新型コロナウイルスの影響により、今回は資料を配布し、アンケート形式で行いました。今までは資料の設問に沿って話し合いをする事はありましたが、自分の考えを文章にまとめる事はありませんでした。自分の考えを文章化することにより以前よりも虐待について深く考える事が出来、理解が深まったと思います。虐待は起こりえるものという事を忘れず、今後も虐待防止について学び続ける事が支援者として必要なことだと感じました。

『前橋シェイクアウト訓練』に参加して

令和2年11月5日(木)に前橋市全域の地震を想定した前橋シェイクアウト訓練に、今年あかぎの響も参加させていただきました。当日は、まえばし CITY エフエムからの緊急地震速報の音声を合図に訓練が始まりました。利用者さんや職員も地震想定訓練はあまり経験がなく、アラーム音に緊張する方もいましたが、皆さんそれぞれに机の下などに隠れて頭を守り、しっかりと自分の身を守る行動が取れました。また、普段は気づかない施設の危険箇所の確認や、それに対する安全対策の実施、防災備蓄品や緊急持ち出し品などの点検も行い、非常時に何が必要になるのかを検討する良い機会となりました。今後も不測の事態に備え、シェイクアウト訓練を通じて防災意識の浸透を図ると共に、利用者さんや職員ひとり一人が自分の命を守る「自助」の意識を身につけ、お互いに助け合う「共助」の意識を高められるよう訓練を行っていききたいと思います。



なかま

「ベーカリー班(就労B)」



平日はパンの製造販売作業に追われる日々で、なかなか身体を動かす事が出来ない為、土曜開所日は戸外散歩に出かけたり、製作活動を行ったりとゆったりとした楽しい時間を過ごしています。11月は保冷剤を使った芳香剤作り、12月にはクリスマスのオーナメントを使ったスノードーム作りなどを楽しみました。自分で好きな色のラメを決めて水の中に入れ、落ちてくる様子を楽しんでいました。今後も利用者さん達が平日頑張って作業に取り組めるようにサポートし、土曜日は余暇など楽しめる活動を提供して行きたいと思っております。

「ファーム班(就労B)」



ファーム班では継続してホチキスの針詰め作業やボールペンの組み立て作業を請け負っています。今年度前半は、新型コロナウイルスの影響により受注量が減少傾向にありましたが、年末にかけて請負先からの受注量が少しずつ回復傾向にあり、最近では新しい作業としてアクリル板のパーティションの製作作業や接着剤の組み立て作業などを新規の委託先から請負うことが出来ました。利用者さんも新しい作業に日々戸惑いながらも、試行錯誤をしながら意欲的に取り組むことが出来ています。

「エコ班(生活介護)」



エコ班では、「散歩」を午前中の活動の柱としています。「周辺散歩」は、施設の周辺コースに日々変化を加えながら、また交通ルールを繰り返し伝え、安全確認を第一に歩いています。からっ風にも負けず、季節の移り変わりを肌で感じながら、心身の健康の維持と丈夫な体作りを目的としています。定着した支援として長年取り組んできた為、地域の方々に声を掛けていただけるようになり、挨拶を通して交流出来る大切な機会となっています。

「スマイル班(生活介護)」



スマイル班では10月に染め物体験を行いました。なるべく多くの工程に一人ひとりが関わられるようジップロックを使い、色とりどりの染料の中から好きな色を選びTシャツとエコバッグを染めました。ジップロックに温かい染め液とTシャツを入れ、振る工程は、みなさん鮮やかな色と感触を楽しみ笑い声が多く聞こえました。染め上がった作品をととても嬉しそうな表情で手に取り、笑顔があふれる活動となりました。

すずしろ

新型コロナウイルスの影響により、毎年行われていた沢山の行事が中止となりましたが、メンバーさんのモチベーションが上がるイベントが出来ないかスタッフで検討し、室内で「すずしろミニ運動会」を開催しました。先ず、はじめに各チーム代表による選手宣誓です。一週間前から一生懸命練習した成果を十分に発揮し、素晴らしい選手宣誓をされていました。「すずしろミニ運動会」の内容としては、紅白の2チームに分かれ、お互いに各種目を競い合いました。その中でも一番盛り上がったのは、全体で行う「ゴーゴーロープ競技」でした。一本のロープを手繰って隣の方へ素早く渡し、ロープの後ろについている鈴が最後の方に到達し、ベルを鳴らしたらゴールとなります。予想以上に白熱して盛り上がり、3回戦で終わる予定でしたがもう2回戦延長する事となりました。

メンバーさんの笑顔や真剣な表情を沢山見る事が出来、これからは密を避ける事に配慮しながら、楽しいイベントを企画していきたいと思えます。



つゆ草クラブ

つゆ草クラブでは、「時計を読めるようになりたい」「箸がつかえるようになりたい」「自分の名前をひらがなで書きたい」など、個々の目標達成に向け、個別の課題に取り組んでいます。一人一人の発達段階を見極め、その段階に合った支援、課題を提供する事を心掛けています。全身運動と微細運動を組み合わせ、子どもたちが楽しみながらも達成感を味わえるよう、教材や環境を整え、支援しています。



第2つゆ草クラブ

第2つゆ草クラブでは8月に室内で夏祭りを行いました。射的・輪投げ・魚釣りなどのゲームに子ども達は真剣な表情で取り組んでいました。ゲームをクリアするごとに景品をゲットし、貰った景品を嬉しそうに見ている子ども達を見て、充実したイベントになったと感じました。新型コロナウイルスの影響により、例年行っていた外食体験などのイベントは出来ませんが、その中でも出来る活動を模索し、子ども達と元気に楽しく活動していきたいと思えます。



トし、貰った景品を嬉しそうに見ている子ども達を見て、充実したイベントになったと感じました。新型コロナウイルスの影響により、例年行っていた外食体験などのイベントは出来ませんが、その中でも出来る活動を模索し、子ども達と元気に楽しく活動していきたいと思えます。

「ご寄附ありがとうございました！」

NEXUS 株式会社
D'STATION 様
アルミブランケット 1,000枚
使い捨て携帯トイレ 30枚



前橋市富士見赤十字奉仕団 様
加湿器 1台

前橋市社会福祉協議会 様
地域歳末たすけあい募金を各施設にいただきました。色々活動させていただきありがとうございました。

ひびきの家

●くおーるハウス

昨年4月からスタートしたくおーるハウスも早や1年が経とうとしています。新型コロナウイルスの影響で様々な活動が制限されましたが、利用者さんは元気に生活しています。12月には地域歳末たすけあい募金を使用させていただき、クリスマス行事を行いました。クリスマスディナーとしていつもより豪華なビーフシチュー、ピザ、ケーキをととても美味しく召し上がっていました。クリスマスプレゼントはネックウォーマーと靴下をお渡ししました。これからも利用者さんが安心して生活できるよう、感染防止策を徹底して、自立に向けた日々の支援を大切にしていきたいと思えます。



●ふおるて

現在ふおるての契約者はなかまとすずしろの方あわせて33名で、大半の方が利用されています。地域歳末たすけあい募金を使用させていただき、12月と1月に利用された方々にフェイスタオルをプレゼントさせていただきました。利用者さんが安心して過ごす事が出来るよう、今後もご本人に寄り添った支援を心掛けていきたいと思えます。

ふれんどハウス

令和2年12月23日(水)にふれんどハウスのクリスマスパーティーを行いました。毎年「地域歳末たすけあい募金」を使用させていただき外食していましたが、今回はホームでお寿司やチキン、ケーキなどを食べてクリスマスを楽しみました。新型コロナウイルスの影響で例年よりも外出が出来ないことが多かったため利用者さんの笑顔がとても素敵に思えました。新しい生活様式を取り入れて、今後も利用者さんにとって安心出来る充実した生活を送れるよう取り組んでいきたいと思えます。

みんなでクリスマスパーティー！



「新入職員のご紹介」

あらいえつこ
新井恵津子(すずしろ・生活支援員)
昨年の8月よりすずしろでお世話になっております。前職も障がい者施設で勤務しておりました。今までやって来た事を活かせるよう、メンバーさんと楽しく過ごしたいと思っています。よろしくお願い致します。



しませつこ
島節子(ひびきの家・調理員)

昨年の9月よりひびきの家でお世話になっております。障がい者施設は初めての環境ですが職員の皆さんにご指導をいただきながら頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。



「すべては利用者さんの笑顔のために」

パート職員 随時募集！！

詳しくは、
法人本部 027-289-5328 まで

社会福祉法人あかぎの響 設立:平成17年10月17日

なかま (就労継続支援B型 定員:21名/生活介護 定員:16名)
すずしろ (生活介護 定員:20名)
つゆ草クラブ (放課後等デイサービス 定員:10名)
第2つゆ草クラブ (放課後等デイサービス 定員:10名)
サービスステーションつゆくさ(定員:4名)
ヘルパーステーションつゆくさ(居宅介護・行動援護・移動支援)
ふれんどハウス (共同生活援助 定員:5名)
くおーるハウス (共同生活援助 定員:6名)
ふおるて (短期入所 定員:3名)
あかぎ相談支援事業所(基本相談/特定相談/障がい児相談)

